

平成29年3月31日

海津市長

松永清彦様

かいづ夢づくり協働事業審査委員会

委員長 石垣幸雄

平成28年度かいづ夢づくり協働事業採択事業の事業評価の報告について

みだしの件につきまして、かいづ夢づくり協働事業実施要項第15条の規定により採択事業の事業評価をしましたので、下記のとおり報告します。

記

番号	団体名	事業名
①	かいづ風土紀の会	海津風土記 歴史は残す
②	防災・減災の活動推進を考える会	防災・減災の活動促進事業
③	海津市防災士会	自助共助を進めるための防災対策
④	『子供塾 for Kaizu』	歴史探訪・環境調査・スポーツ等の体験学習を通して、将来の海津市を担って立つ子供達のための『子供塾 for Kaizu』
⑤	子ども将棋教室	海津市子ども将棋大会
⑥	養老鉄道を守る会“かいづ”	養老鉄道利用者の拡大と利用意識を高めるためのイベント開催事業
⑦	下多度地区発展会	下多度はりんこ軽トラ市

# かいづ夢づくり協働事業 事業評価書

①

事業名	かいづ風土紀の会
実施団体名	海津風土記 歴史は残す

事業に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	80%	4人	20%	1人		
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	100%	5人				
事業の発展性・継続性が認められるか？	40%	2人	60%	3人		
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	100%	5人				
<p>意見・感想</p> <p>○市内各所に足を運び、墓碑や記念碑の存在を確認し、調査結果を冊子にまとめている。海津市の歴史、文化を知る貴重な財産になった。                  ○是非、継続していただきたい。                  ○事業拡大・継続していただきたい。                  ○成果品の需要がある。                  ○市内の遺跡の調査を実施、成果をあげることができた。                  ○調査段階までは概ね良好と思われ、3年経過してこの資料を通して、まちづくりにどのように展開していくのかが大事ではないか。</p>						

協働に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	80%	4人			20%	1人
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	80%	4人	20%	1人		
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	40%	2人	60%	3人		
<p>意見・感想</p> <p>○歴史民俗資料館との協働が強く感じるが、展示会はここでなくてもいいのではないかな。                  ○資料館からの協働の働きかけがよく見えないがどういうものがあったのか。                  ○専門家の指導により質の高い資料になっている。                  ○調査結果、報告書作成で終わらせるのはもったいない。他への広まり、発展性を考えたい。                  ○調査をまとめて資料集を作成し、成果を上げたが他団体のつながりは認められない。                  ○行政が望む資料編は作成されたものと思われるがコラボが見られない。</p>						

## その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

- 事業達成感のある団体であり、素晴らしいだけにより発展を望む。
- 活動を続けてほしい。
- 素晴らしい市の記録保存になった。

事業名	防災・減災の活動推進を考える会
実施団体名	防災・減災の活動促進事業

事業に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	40%	2人	60%	3人		
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	60%	3人	20%	1人	20%	1人
事業の発展性・継続性が認められるか？	60%	3人	20%	1人	20%	1人
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	80%	4人	20%	1人		
意見・感想						
<p>○海津市民の防災意識の向上につながった。                  ○受講者の意見がないので、防災講座が妥当か疑問である。                  ○防災士が草の根的な活動をするには必要であり実施されていると思う。</p>						

協働に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	20%	1人	40%	2人	40%	2人
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	20%	1人	60%	3人	20%	1人
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	20%	1人	40%	2人	40%	2人
意見・感想						
<p>○防災出前講座を通じて市民の意識を高めることに効果が上がっている。                  ○防災士を育成する他団体との連携は、必要不可欠であるが現段階では無理である。                  ○市民の中から、防災リーダーの育成が図られて効果的。                  ○行政との連携、市民自らの参加型はとても現実的。                  ○有事の際の対応が具体的で理解しやすい。実際に生かせる資料。                  ○防災士会の統合を行政指導で行うとよい。</p>						

その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

○継続性について、いずれ一回りすれば行き詰まってしまうのでは。防災士会との連携を考えていくべき。  
 ○防災士会も同様の意識向上をねらっているので行政指導で統一してほしい。

事業名	海津市防災士会
実施団体名	自助共助を進めるための防災対策

事業に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	60%	3人	40%	2人		
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	100%	5人				
事業の発展性・継続性が認められるか？	40%	2人	60%	3人		
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	40%	2人	60%	3人		

意見・感想

○防災士の育成が出来ているが、資格を持った防災士の活用計画がない。  
 ○個別の活動をもっと検討すべき。  
 ○防災士の資格を取ることが最終目標ではない。活動の場をもっとつくらなければいけないのでは。  
 ○市民主体となる活動への移行が見られる。  
 ○防災に対する危機意識が高まる中、有事の際に行政担当者と共に避難所運営等対応する専門知識、技能を身に付けた防災士の育成は重要課題となっている。現代的課題に対応した取り組みである。

協働に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	100%	5人				
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	80%	4人	20%	1人		
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	40%	2人	20%	1人	40%	2人

意見・感想

○市の防災リーダー研修会の講師として協力。  
 ○防災・減災の活動推進を考える会との連携が必要。  
 ○防災士の組織化が出来てない。行政と相談して活用計画を行うとよい。

その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

○育成した防災士の活動を行政と計画して欲しい。  
 ○全地区への広まりを期待  
 ○ここで誕生した防災リーダーの活動システムづくりを明確にしていく必要があると思う。そうでなければ、この事業の目標運営の転換がいずれ、必要になると思う。

事業名	『子供塾 for Kaizu』
実施団体名	歴史探訪・環境調査・スポーツ等の体験学習を通して、将来の海津市を担って立つ子供達のための『子供塾 for Kaizu』

事業に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	80%	4人	20%	1人		
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	100%	5人				
事業の発展性・継続性が認められるか？	100%	5人				
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	100%	5人				
意見・感想						
<p>○参加費はゼロでよいか。                  ○市教育委員会との連携が行われると更に良い。                  ○当事者の努力により寄付金や賛同金を集めるなど尽力の跡が伝わってきた。                  ○子供たちに環境意識、歴史意識の向上が図れている。</p>						

協働に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	40%	2人	60%	3人		
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	40%	2人	60%	3人		
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	60%	3人	40%	2人		
意見・感想						
<p>○外来生物の学習については、他団体と一緒に進めるとよい。                  ○市（社会教育課）で実施している子ども教室等との連携も行えるとよい。                  ○教育委員会との協働を考えてほしい。</p>						

その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

<p>○子供たちにとってよりよい体験活動となるので継続して行って欲しい。                  ○参加者も学校側、社会教育課とのコミュニケーションをとって幅広くして欲しい。                  ○民間の補助制度があれば紹介してほしい。</p>
--

事業名	子ども将棋教室
実施団体名	海津市子ども将棋大会

事業に対する評価	適正	工夫が必要	改善すべき
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	100% 5人		
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	100% 5人		
事業の発展性・継続性が認められるか？	60% 3人	40% 2人	
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	80% 4人	20% 1人	
意見・感想			
<p>○市民提案型事業として会員相互や参加者等の自己負担金を主にして、日本の伝統文化の一つである将棋の楽しさ、普及につながっている。</p> <p>○スケジュールに基づいて実施され、目標を達成した。</p>			

協働に対する評価	適正	工夫が必要	改善すべき
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	80% 4人	20% 1人	
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	80% 4人	20% 1人	
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	40% 2人	60% 3人	
意見・感想			
<p>○市内各校からの参加児童により相互交流、ふれあいにつながっている。</p> <p>○次年度新しく将棋クラブを導入する学校が出てくるなど広まりが見られる。</p>			

その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

<p>○子どもたちの豊かな心を育む活動の一環として大変良い活動であり、大いに拡がっていただきたい。</p> <p>○参加者も市内の子どもたちをまんべんなく参加できるよう工夫して欲しい。</p>
--

事業名	養老鉄道を守る会 “かいづ”
実施団体名	養老鉄道利用者の拡大と利用意識を高めるためのイベント開催事業

事業に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	80%	4人	20%	1人		
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	100%	5人				
事業の発展性・継続性が認められるか？	80%	4人	20%	1人		
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	80%	4人	20%	1人		
意見・感想						
<p>○市内5駅を花で飾り、養老鉄道の発展に寄与している。                  ○アンケート結果を報告してほしい。                  ○養老鉄道存続につながる活動を継続してほしい。                  ○桑名市等、沿線市町との連携も大変良い。</p>						

協働に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	100%	5人				
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	80%	4人	20%	1人		
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	40%	2人	60%	3人		
意見・感想						
<p>○養老鉄道を利用したアイデアあふれる取組がよかった。</p>						

その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

- 可児市では花木センターに申請すればプランターの花飾りの資金が1/2出ます。
- 子どもつながりは教育委員会との協働でそれぞれ活動資金を得ながら活動して頂きたい。
- 更なるいろいろな取り組みを計画、実施してもらいたい。

事業名	下多度地区発展会
実施団体名	下多度はりんこ軽トラ市

事業に対する評価	適正	工夫が必要	改善すべき
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	20% 1人	80% 4人	
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	80% 4人	20% 1人	
事業の発展性・継続性が認められるか？	80% 4人	20% 1人	
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	40% 2人	60% 3人	

意見・感想

○地域の福祉法人 長寿の里、楽山杜の会の意見を発表して欲しい。  
 ○利用者拡大を図る、参加台数が減少している。

協働に対する評価	適正	工夫が必要	改善すべき
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？		100% 5人	
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	40% 2人	60% 3人	
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	20% 1人	80% 4人	

意見・感想

○地域の特色を反映してはどうか。  
 ○下多度地区の他団体と協働事業を進めて欲しい。

その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

○下多度地区発展会という地域の会の事業の中での夢づくり事業参加ということになるので、いずれは発展会の単独事業で採算がとれるようにする必要がある。  
 ○地域課題を理解されたうえでの活動をしてほしい。  
 ○少子高齢化、空家対策、農業放棄地 e t c 活動の仕組みを考えましょう。